

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2022年4月号

大分市議会第1回定例会閉会

3月28日、本会議が開かれ、各常任委員長から付託議案の結果報告、質疑、討論、採決で市議会は終了しました。



党市議団は、新型コロナウイルス感染症対策の検査体制の強化、子ども医療費無料化拡充などは評価し賛成しました。豊予海峡ルート推進、企業立

地促進助成金、新たなモビリティ事業などの不要不急、大企業優遇などの予算には反対しました。

福間議員の総括質問の要旨を紹介します。

新型コロナから命と暮らし守れ

感染症対策では、1ワクチン接種の加速化、2大規模検査、3医療機関・保健所支援、4事業者支援、5生活困窮者支援について質問しました。

- ① 接種率は25%、2回目接種から6カ月経過した18歳以上の方には4月末まで対象者の約9割に接種券発送を終える予定。
- ② 感染拡大時無症状でも国・県の負担で検査可能となった。今後の国の責任で広く検査できるよう訴えていく。



③ 国の施策で医療現場の実態が適正に反映されるよう注視していく。保健師等の人材確保及び体制強化に資する十分な支援措置を国に要請している。④ 家

賃補助などは感染症の拡大状況などを勘案しながら、必要に応じた支援を迅速かつ的確に実施していく。⑤ 住民税非課税世帯の臨時給付金は、3月11日時点で95.9%の世帯に給付終了した。その内家計急変世帯は118世帯。申請が必要なことから丁寧に広報に努める。対象者拡大は国での検討を注視していく。

ロシアの暴挙に抗議、憲法守れ

1 憲法9条をはじめ憲法の全条項守り、生かした政治を、2 核共有論など「非核三原則」を蹂躪する発言の撤回を、3 唯一の戦争被爆国として、政府に対し、核兵器禁止条約への署名・批准を求めていくこと。4 日米地位協定の抜本改正に踏み切ること。5 日出生台での米海兵隊の実弾砲撃

- ① 日本国憲法は、最高法規として我が国の進むべき崇高な理念と基本的なあり方を示したものであり、憲法の基本理念を尊重し、憲法に基づいた地方自治の精神にのっとり、本市のさらなる発展と市民福祉向上に努める。
- ② 岸田首相も今国会で非核三原則「国是として堅持すると答弁している。
- ③ 平和首長会議で、一刻も早い締結を求める要請をしている。
- ④ 全国市長会で令和元年11月に地位協定の抜本見直しの提言を国におこなった。
- ⑤ 日出生台演習場の米軍使用に関する協定の順守、確認書に基づく誠意ある措置など要望をおこなってきた。関係機関と連携しながら、必要に応じて連絡室を設置し、市民に情報提供していく。



総括質問で取り上げた、1暮らしと経済の再生 2農林水産行政、3原油価格高騰について、4子ども医療について、5自治体デジタル化、6環境問題、7公共交通、8防災対策、9同和問題、10教育行政については、次回報告をさせていただきます。

ウクライナ人民への支援を



(訴える福間)

月曜日の夕方5時から、祝祭広場横でロシアのウクライナ侵略に抗議し、ロシアはただちに撤退せよ、ウクライナ

支援の募金の訴えをおこなっています。みなさんもぜひご参加ください。

地域要求、生活相談



←地震で水路に亀裂、現地調査し、対策方を要望しました。

○老人ホーム入所 ○給付金の申請
○住宅確保・移転費 ○生保申請 ○市営住宅トラブルなどの相談解決に奔走しました。
暮らしや地域の要望をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

